

GARDENING NEW TREND  
私のガーデニング・マインド



生命の源・水のある  
庭づくりを愉しむ。

水は花や木などの植物、人や鳥、虫などの動物といった生命の根源です。だから庭に池やつくばい、水琴窟などの水場があると、それだけで庭が生き生きとしてくるんですね。水を一番大切にする茶道では、庭に打ち水をします。これも、お招きする人に生き生きとした風情でおもてなしをしたいという心のあらわれといえるでしょう。水は器に応じて形が自在になり、滝や噴水のように流すことで庭に変化を生み出します。また水の良さは水を張っているだけで静けさや涼しさを演出できるとともに、それを流せば音を愉しめます。さらさらとした流れの水音は人間の呼吸や脈の音にも似て、一瞬一瞬、生きているという実感が伝わってくるのがいいところです。庭で水を愉しむ場合、たとえば鉄の水盤に花か木賊、シベラスなどの浮き草を浮かべてはどうでしょうか。それらの色合いを愉しむとともに、黒い鉄に張った水は空や庭の景色なども映し込みますから、とても風情があります。小鳥も寄ってきますし。私の作品には水とガラス器と植物をあしらったものが多いのですが、水の入ったガラス越しに花を見ると、光の屈折の関係で直接花を見るのとはまた違った味わいが愉しめます。水の空間が創れなくても、石庭のように波紋を描いて水の感じを愉しむ方法もありますので、ぜひガーデニングに「水」を取り入れていただきたいですね。



假屋崎省吾プロフィール

華道家。STUDIO LEAF 假屋崎省吾花教室主宰。勅使河原宏氏に師事。美輪明宏氏より「美をつむぎだす人」と評される。インテリアやディスプレイの分野でも数々の賞を受賞。クリントン前大統領来日時や、天皇陛下御在位10周年記念式典の花の総合プロデュースなど務め、内外のVIPからも高い評価を得る。テレビ、新聞、雑誌など幅広く活躍中。

著書に「花夢中」(六耀社)「ユリを愉しむ」(同明舎出版)「花筐」(メディアファクトリー)「花・葉・器・自由自在」(角川書店)



華道家 假屋崎 省吾 氏

I N D E X

- ガーデニングニュートレンド.....1
- 座談会.....2
- 設計ノート.....5
- 2001年春 新商品ダイジェスト.....9
- 御庭会通信.....裏表紙
- 御庭番スタッフ紹介.....裏表紙

表紙...西村恵津/イラストレーター・デザイナー  
インテリア・生活小物デザイン等幅広く制作  
活動...2000年九州・沖縄サミットでは、公  
式贈答品となった扇子の挿し絵を手がける。